



NOEVIR AVIATION

安全報告書

2017年9月期

(2016年10月1日～2017年9月30日)

株式会社ノエビアアビエーション

この安全報告書は航空法第111条の6の規定に基づき作成したものです

1. 輸送の安全を確保するための事業の運営の基本的な方針に関する事項

安全に関する基本方針

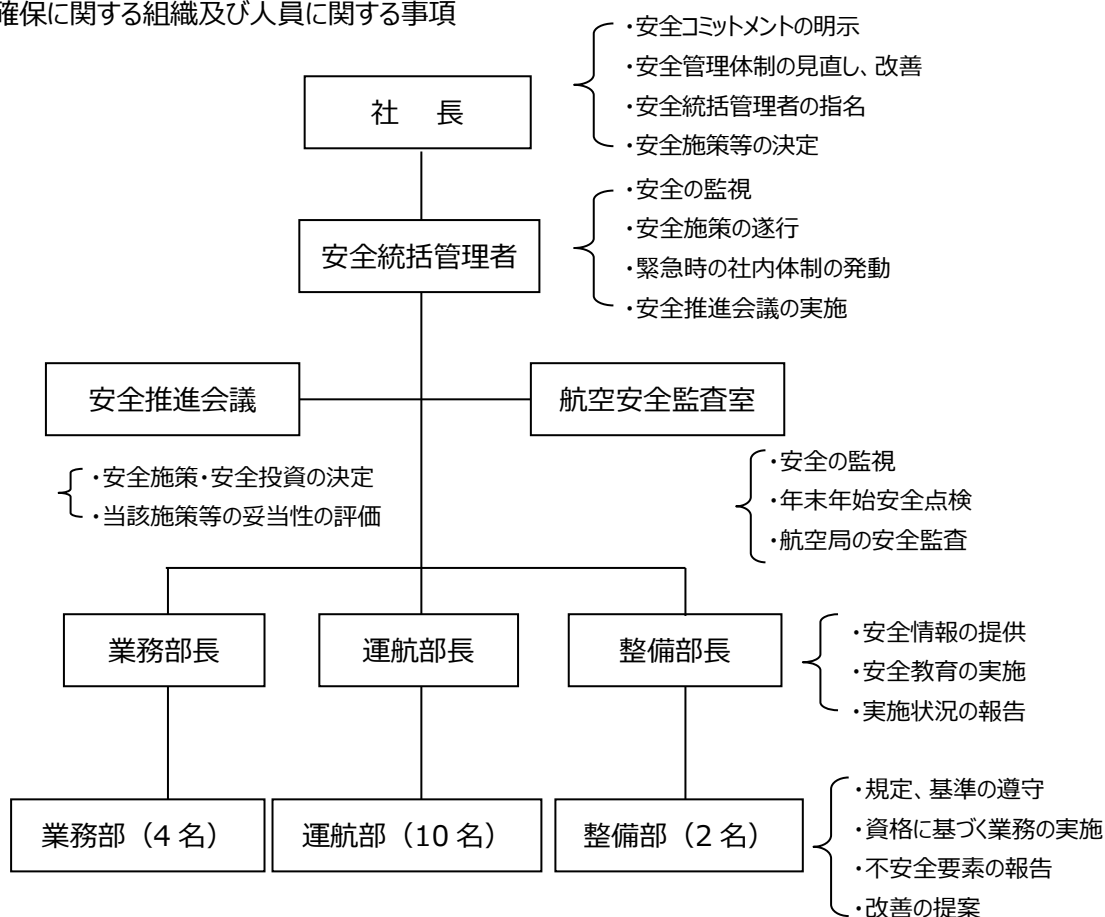
「安全維持を組織の最優先事項とする」

安全運航の確保を経営上の最優先的課題として位置づけ、安全情報の共有安全管理体制の整備、法令遵守の徹底により安全運航を実現してまいります。

役員および従業員は、基本方針を踏まえ、ひとりひとりが会社の代表であるとの自覚と責任を持ち活動いたします。

2. 輸送の安全を確保するための事業の実施及びその管理の体制に関する事項

(1) 安全確保に関する組織及び人員に関する事項



- * 航空機乗組員 5名
- * 整備従事者 2名 (有資格整備士 2名)
- * 運航管理担当者 10名

取締役を安全統括管理者に選任し、安全管理体制を構築します。

組織内の横断的な意思疎通を図り、経営トップの社長が先頭に立って、安全運航の確保を目指します。

(2) 日常運航の支援体制

イ) 定期訓練及び審査の内容

航空機乗組員に対して、定期訓練を実施しています。

航空機乗組員に対して、年に1回運航審査官による機長審査（口述及び実地）を実施しています。

運航管理担当者に対して、年に1回定期審査（口述）を実施しています。

ロ) 日常運航における問題点の把握とその共有、現場へのフィードバックの体制

朝礼時随時安全ブリーフィングを行い、事故、重大インシデント、その他の安全上のトラブルの共有を図り、現場にフィードバックしています。

ハ) 安全に関する社内啓発活動等の取組み

安全第一主義を会社としての最優先方針であることを徹底しています。

(3) 使用している航空機に関する情報（航空運送事業機の機数です）

種類	航空機型式	機数	座席数 (操縦席含む)	平均年間飛行時間	導入年月	機齢
固定翼機	ビーチクラフト式 A36 型	1	6	51	2006/10	11
回転翼機	ユーロコプター式 AS350B3 型	1	6	140	2015/04	10

(4) 運航状況に関する情報

当社固定翼機は、主として操縦訓練事業を行っており、回転翼機は2015年7月より航空運送事業と航空機使用事業を行っています。

3. 法第111条の4の規定に基づく報告に関する事項

「航空機の正常な運航に安全上の支障を及ぼす事態」（事故、重大インシデント及びその他の安全上のトラブル）の発生状況

本事業年度において、重大インシデント等はありません。

(1) 総件数 : 0

(2) 主要な事態（安全上の重大性や社会的反響が大きかった事態）の概要及び対応状況：事態の発生なし

(3) トラブルの種類別、機種別の発生状況等参考となるデータ：なし

4. 輸送の安全を確保するために講じた措置及び講じようとする措置に関する事項

(1) 航空機の正常な運航に安全上の支障を及ぼす事態の再発防止のために講じた措置又は講じようとする措置

- イ) 最大離陸重量の厳守 : 飛行前に厳正な重量重心位置計算を行う。
- ロ) 事前の十分な運航計画 : 運航計画が十分行うことが出来ないような運航は実施しない。
- ハ) IFR による飛行 : 運航規程の変更により、航空運送事業における IFR 運航は実施しない。
- ニ) 法令の遵守 : 重大インシデント等の適時適切な公表を行う。

(2) 国から受けた事業改善命令、厳重注意その他の文書による行政処分又は行政指導 : なし

(3) 安全性向上のために講じた措置又は講じようとする措置 :

安全に関する基本方針に掲げた「規則等の遵守」及び「うっかりミスの排除」を徹底するために、見やすい場所に掲示している。

(4) 輸送の安全に関する目標の達成度、安全に対する取組みの実施状況、安全上のトラブルの発生状況等を踏まえた、本事業年度における当社の輸送の安全の状況に関する総括的な評価 :

安全目標として掲げた安全管理 5 原則を確実に行った結果、安全に関するトラブルを発生させることなく運航することができました。

法令・規程等の遵守、社員の健康管理に注力し、引き続き安全運航に取り組んでまいります。

(5) 安全報告書の対象事業年度の翌事業年度における全社的な安全目標、安全に関する各部門における具体的な取組み目標等の事項 :

これまでどおり、「規則類の遵守」及び「うっかりミスの排除」を安全目標に掲げる。

安全管理（飛行させない）5 原則を遵守する。

- ① 運航のための管理体制が不十分な場合、飛行させない
- ② 緊急のための管理体制が不十分な場合、飛行させない
- ③ 飛行機が不調の場合、飛行させない
- ④ 天候が不良の場合、飛行させない
- ⑤ 体調が不良の場合、飛行させない